

阿蘇中学校クリーン作戦

阿蘇中っ子たちが総出で

町なかの クリーン作戦!



開会式では武森校長や八千代市補導員の励ましの言葉に続き、部長会の中川さんが、「道路は公共の場であることを忘れずに、人に出会ったら必ずあいさつしましょう」と呼びかけた。

16号線に出てしばらく、天満宮の小さな祠の周りや、柵を越え土手斜面で拾った大きな袋を持って、学校までの帰路に就いた。

この日の成果を前に閉会式、「道路がきれいになるということは、心がきれいになるということ。皆さん、ありがとうございます」と補導員さんの感想が印象的だった。

（紫蘭）

初冬の穏やかな一日。八千代市立阿蘇中学校（武森公夫校長、生徒252名）では、部活動の一環として、通学路沿いに町なかのクリーン作戦を展開した。

あることを忘れずに、人に出会ったら必ずあいさつしましょう」と呼びかけた。

細い道を閑静な住宅街に入る。通りがかりの主婦や畑仕事をしている男性、庭で花の手入れをしているお年寄りが、時ならぬにぎやかな少年少女の二団に一瞬びっくりしたり、げんな表情をしたり…。のぼりを掲げて「コンニチワ、阿蘇中のクリーン作戦です」とさりげなくPR、目的を理解した人たちからは「ご

愛校デーに合わせて部長会が提案し、今年で3年目。参加者は1、2年生145名。生徒たちの心意気に感

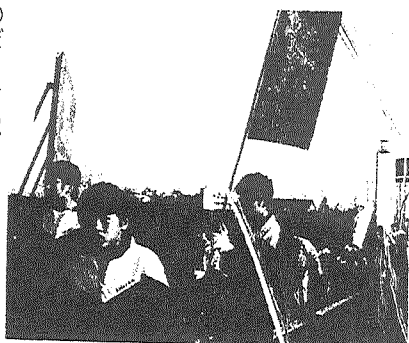
活動コースは米本南小学校を折り返し地点に、学校正門から牛道を経て約2kmと、裏門からモグラ道を経て約1.5kmの二手に分かれる。お手製の大きなのぼりを掲げ、いざ出発!

軍手にゴミ挟み、ゴミ袋を持ち、道沿いの草むらもをかき分け丹念に拾っていく。あるある、アキ缶やビン、ビニール、ペットボト

じた阿蘇、米本地区の青少年協や民生委員、補導員、PTA、地元警察も協力し、町を挙げて取り組むことに。

のぼりを掲げてさっそと

のぼりを掲げてさっそと



のぼりを掲げてさっそと